

令和7年度横浜市指定・登録

文化財展

横浜市は、横浜市文化財保護条例に基づき、地域の歴史や文化、自然を理解するうえで重要な価値をもつ様々な文化財を指定・登録し、その保存・活用を行っています。本展ではこの度新しく指定された文化財等を展示・紹介するとともに、文化財の〈みかた〉をわかりやすく解説します。あわせて、令和6年度に文化庁に認定された「横浜市文化財保存活用地域計画」で定められた方針や施策の成果を紹介します。

関連イベント

① 特別講演会「中世関東禅林の絵画」

講師：高橋真作氏（東京国立博物館 主任学芸員）
日時：1月31日（土）14:00～15:30
会場：横浜市歴史博物館 講堂
参加費：1,000円
定員：170名（定員を超えた場合は抽選）
申込：Web ※詳しくは当館ホームページをご覧ください。
締切：1月23日（金）必着

② 講演会「横浜の仏像を知る！—身近なみほとけたちをハッペンしよう—」

主催：神奈川県立歴史博物館
共催：横浜市歴史博物館
講師：神野祐太（神奈川県立歴史博物館 主任学芸員）、
花澤明優美（横浜市歴史博物館 学芸員）
日時：2月21日（土）13:30～15:30
会場：横浜市歴史博物館 講堂
参加費：無料
定員：180名
申込：神奈川県立歴史博物館のWebもしくは往復はがき
※詳しくは神奈川県立歴史博物館ホームページをご覧ください。
締切：1月28日（水）必着

③ ギャラリートーク／担当学芸員が展覧会の見どころを解説します。

日時：2月15日（日）、2月22日（日）、3月14日（土） 各回14:00～20分程度
会場：横浜市歴史博物館 企画展示室
参加費：無料 ※企画展入場券が必要です。
定員：各回30名程度
申込：申込不要、当日直接会場にお越しください。

④ 令和7年度 横浜市指定・登録文化財パネル展

日程：1月21日（水）～1月27日（火）
会場：横浜役所1階 展示スペースB
時間：1月21日（水）12:00～21:00、1月22日～26日（木～月）
9:00～21:00、1月27日（火）9:00～15:00
観覧料：無料



鶴見区・大本山總持寺 春日社寺曼荼羅 横浜市指定文化財
（写真提供：大本山總持寺）

栄区・證菩提寺 聖観音菩薩坐像
横浜市指定文化財

2026 1/31^土 → 3/15^日

《展示文化財（予定）》

新指定

- 市指定 銅造 聖観音菩薩坐像（宗教法人 證菩提寺）
- 市指定 春日社寺曼荼羅（宗教法人 大本山總持寺）
- 市指定 旧三井物産横浜支店倉庫 建築部材（横浜市）※模型展示（予定）

主催：（公財）横浜市ふるさと歴史財団・横浜市教育委員会

開館時間：9:00～17:00（券売は16:30まで）

休館日：毎週月曜日（ただし2月23日は開館）、2月24日（火）

会場：横浜市歴史博物館 企画展示室

観覧料：企画展 一般500円（400円）、高校・大学生400円（320円）、小・中学生／
横浜市内在住65歳以上300円（240円）
常設展共通 一般700円（560円）、高校・大学生500円（400円）、小・中学生／
横浜市内在住65歳以上350円（280円）

*観覧料は同時開催の企画展「みすてりい・おぶ・こもんじょ 古文書の世界へようこそ」と共通です

*（ ）内は団体20名以上の料金 *毎週土曜日は、小・中・高校生は無料 *障がい者及び付添の方は無料 *補助犬（盲導犬、介助犬、聴導犬）とご一緒に入館できます

次回展覧会のご案内 | 企画展「君も今日から考古学者！—横浜発掘物語2026—」 2026年4月18日（土）～6月21日（日）



同時開催
企画展

みまごの里にぬ さつまえと

古文書の世界へ
ようこそ

入門から
活用まで



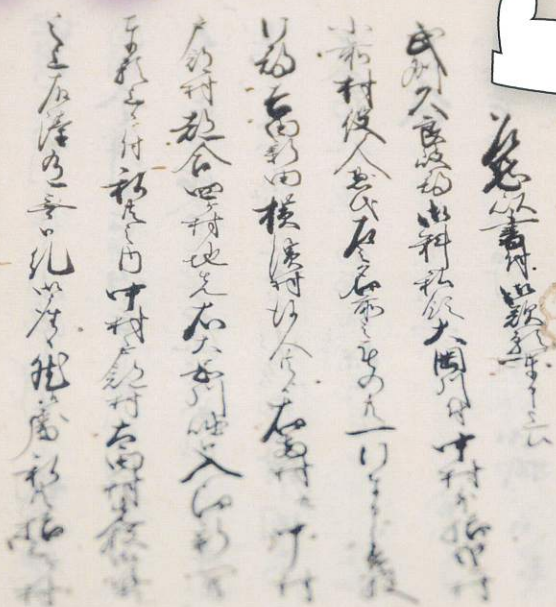
会 期

2026

1/31 土

3/15 日

- 主催 (公財)横浜市ふるさと歴史財団
- 共催 横浜市教育委員会
- 協力 横浜郷土史団体連絡協議会、横浜古文書を読む会
- 開催時間 9:00～17:00 (券売は16:30まで)
- 休館日 毎週月曜日(ただし2月23日は開館)、2月24日(火)
- 会場 横浜市歴史博物館 企画展示室
- 観覧料
[企画展] 一般 500(400)円
高校・大学生 400(320)円
小・中学生/横浜市内在住65歳以上 300(240)円
[常設展共通] 一般 700(560)円
高校・大学生 500(400)円
小・中学生/横浜市内在住65歳以上 350(280)円
- *観覧料は同時開催の「令和7年度 横浜市指定・登録文化財展」と共通です
- * ()内は団体20名以上の料金
- *毎週土曜日は、小・中・高校生は無料
- *障がい者及び付添の方は無料
- *補助犬(盲導犬、介助犬、聴導犬)とご一緒に入館できます



背景図版：上大岡北見家文書(横浜市歴史博物館所蔵)

【展示内容】

これから古文書を学ぶ方に向けて、おもに江戸時代の古文書入門展を開催します。古文書が語る地域史の魅力やファミリーヒストリーなどの個人史の実践を紹介しながら、歴史資料を後世に遺していく意義や活用方法についても紹介します。

【展示構成】

- プロローグ 古文書の世界へようこそ
- 第1章 古文書を読むために
 - 第2章 古文書が伝わる背景
 - 第3章 今、古文書を読む意味
- エピローグ ファミリーヒストリーの挑戦
一僕たち、私たちの歴史実践

*展示構成は変更する場合があります。

【展示解説】

担当学芸員が展示の見どころを解説します。

- 日時：2月1日(日)・2月14日(土)・2月28日(土)・3月15日(日)
※いずれも14:00より30分程度
- 会場：横浜市歴史博物館 企画展示室
- 参加費：無料 ※企画展入場券が必要です。
- 定員：各回30名程度
- 申込：申込不要、当日直接会場にお越しください。

【関連イベント】

①講演会A「歴史好きのための古文書入門」

- 講師：高尾善希氏(三重大学人文学部文化学科文化資源学(忍学)准教授)
- 日時：3月1日(日)14:00～16:00(13:30開場)
- 会場：横浜市歴史博物館 講堂
- 定員：170名(申込先着順)
- 参加費：1,000円
- 申込締切：2月25日(水)
- *アーカイブ配信(有料)を期間限定で実施します。詳しくは当館HPをご覧ください。



高尾善希氏

③連続古文書講座「はじめての古文書2026」(全8回)

- 講師：小林紀子(横浜市歴史博物館主任学芸員)・仲泉 剛(同館学芸員)
- 日時：2月6日(金)～3月27日(金) 毎週金曜日 全8回 各回13:30～14:45
- 会場：横浜市歴史博物館 研修室
- 定員：50名(申込先着順)
- 参加費：5,000円(全8回一括申込のみ)
- 申込締切：1月28日(水)
- *アーカイブ配信(有料)を2月13日(金)～5月31日(日)の期間で実施します。詳しくは当館HPをご覧ください。

②講演会B「ファミリーヒストリーの実験 —尾張藩下級士族がたどった明治・大正・昭和—」

- 講師：井上攻氏(前横浜市歴史博物館副館長)
- 日時：3月8日(日) 14:30～16:00(14:00開場)
- 会場：横浜市歴史博物館 講堂
- 定員：170名(申込先着順)
- 参加費：1,000円
- 申込締切：3月4日(水)
- *アーカイブ配信(有料)を期間限定で実施します。詳しくは当館HPをご覧ください。

④ミニ展示「古文書仲間を作ろう!～市内古文書の会の紹介～」

- 当館関連団体の横浜古文書を読む会をはじめ、市内で活動している古文書の会をパネル展示で紹介します。
- 日時：会期中 9:00～17:00
- 会場：横浜市歴史博物館 体験学習室
- 費用：企画展入場券が必要

関連イベントの申込方法

- 当館HPイベントページ内「企画展・特別展関連イベント」から申込画面へお進みください。

Web
申込

